

# Safe work OITA 平成 28 年度



## 年 末 年 始 無 災 害 運 動

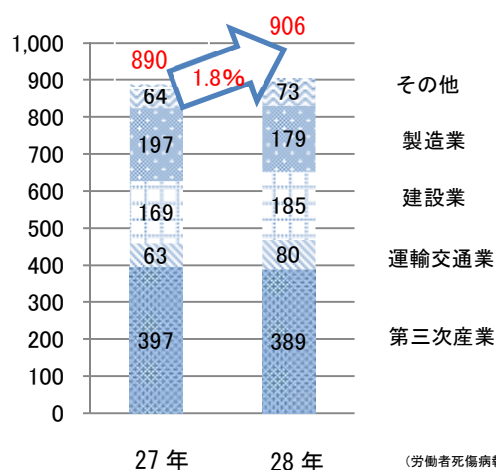
実施期間：平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 1 月 15 日

平成 28 年の大分県内における労働災害は 10 月末現在 906 件で昨年同期と比較して 1.8%増加しています。

年末年始は、あわただしく、生活のリズムも変わりやすく、大掃除や機械設備の保守点検・始動等、非定常作業が多くなります。各事業場、職場では、作業前点検の実施、作業手順や交通ルールの遵守、非定常作業における安全確認の徹底等に努めることが普段にも増して重要となります。

働く人たちが年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えることができるよう「Safe work OITA 平成 28 年度年末年始無災害運動」に取り組みましょう。

労働災害発生状況（1月～10月速報値）



### 《 スローガン 》

●無事故で締めよう 行く年を 無事故を誓おう 来る年に●

### Safe work OITA 平成 28 年度 年末年始無災害運動の実施事項

- 1 経営トップによる安全衛生方針の決意表明
- 2 ストレスチェック制度の実施を含むメンタルヘルス対策・過重労働対策の推進
- 3 KY(危険予知)活動を活用した「現場力」の強化、「安全の見える化運動」の取組実施と
- 4 S（整理・整頓・清掃・清潔）の徹底
- 4 「STOP！転倒災害プロジェクト」冬季の凍結等による転倒防止の推進
- 5 非定常作業における労働災害防止対策の徹底
- 6 危険箇所に対する設備対策の徹底
- 7 安全衛生パトロールの実施
- 8 危険有害性のある化学物質についてリスクアセスメントの実施、容器等のラベル表示の確認
- 9 火気の点検、確認等の徹底
- 10 交通労働災害防止対策の推進
- 11 腰痛予防対策の推進
- 12 のぼり、ロゴマーク『Safe work OITA』等の掲示



主唱者



厚生労働省大分労働局

労働基準監督署



## 年末年始ゼロ災害のための主な取組事項

### ①正しい服装・保護具の着用

作業に適した作業着、保護具を着用する。

### ②基本ルールの遵守

高所では手すり等の墜落防止対策を講じるなどの作業手順を定め、情報共有し組織で行動する。

### ③KY活動

業務を始める前に「どこにどんな危険が潜んでいるか」を職場で話し合い、「これは危ない」という危険のポイントについて合意し、安全確保に努める。

### ④安全の見える化運動

職場の危険性・有害性を『見える化』し、安全衛生確保に努める。

### ⑤4S活動

整理・整頓・清掃・清潔に努める。

### ⑥声掛け運動

「ご安全に！」を‘愛、言葉に声掛け運動で安全な職場を目指す。

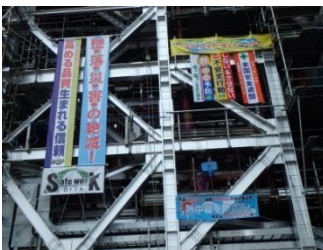
### ⑦事業場内に「Safe work OITA」

ロゴマーク「Safe work OITA」等のポスター等の掲示を行い、安全衛生意識の高揚を図る。

年末年始には設備の点検・整備・清掃といった非常作業、納期の急ぎの仕事が多くなります。

次のような労働災害への対策が必要となります。

### ①墜落・転落災害防止対策



#### 高所での点検作業

- 墜落による危険のおそれがある場所での作業を行う場合には安全な昇降設備を設ける。
- 作業床を設ける、手すりを使用させるなどの墜落防止措置を講じる。

### ②はさまれ・巻き込まれ災害防止対策



#### 機械のメンテナンス作業

- はさまれ・巻き込まれのおそれのある箇所にはカバー等の覆いを取り付ける。
- 危険箇所を警告表示するなど「危険の見える化」を行う。

### ③転倒災害防止対策



#### 運搬作業

- 床面の凸凹、段差等を解消する。
- 高低差のある床等には標識やペイント線等で目立つように目印を付ける。
- 床や通路に障害物を置きっぱなしにしない。

### ④腰痛予防対策



〔腰痛予防体操〕

#### 倉庫での整理作業

- 物を持ち上げるときには腰をおろす。
- 腰に過度に負担のかかる作業は無理に一人ではさせない。

### ⑤交通事故防止対策



〔社用車にドライブレコーダー〕

#### 路面の凍結

- 当日の天候状況を情報提供し、交通安全について注意喚起し、あわてない運転を心掛けさせる。
- 速度は控えめにし、急ハンドル・急ブレーキを避ける。